

医療安全に関する 「動画教材」のご案内



東京海上日動メディカルサービス株式会社
【2025.04】

◆医療安全に関する 「動画教材」メニュー

テーマ	教材名	所要時間
医療リスクマネジメントの基礎知識	① 今改めて考える医療安全	15分
個人情報	②医療現場における個人情報の取扱い	20分
コミュニケーション	③ 安全を守るための 職員間のコミュニケーション	16分
ヒューマンエラー	④ ヒューマンエラーの理解	22分
医療リスクマネジメントの基礎知識	⑤ インシデント報告からはじめる事故防止	16分
コミュニケーション	⑥ 患者・家族との良い関係を築く コミュニケーション	22分
倫理	⑦ 医療にかかわる人の倫理	17分
患者確認	⑧ 患者確認の基本 ～患者誤認ゼロを目指して～	20分
コミュニケーション	⑨ 知ろうSBAR、使おうSBAR	22分

- リンク先URLをご案内いたしますので、ご利用開始の1ヶ月前までにお申し込みをお願いいたします。
- ご利用期間は、利用開始から3ヶ月間となります。



① 今改めて考える医療安全

◆対象者 全職員

◆概 要 医療安全の取り組みのきっかけから現在までの流れ、医療事故で問われる法的な責任、インシデント報告の意義について解説します。

◆主な内容

- ・ 医療安全はどのように進んできたか
- ・ 医療事故における法的責任
- ・ インシデント報告の意義



ミニテスト
提供

☐ _____

☐ _____

☐ _____

☐ _____

② 医療現場における個人情報の取扱い

◆対象者 全職員

◆概 要 個人情報保護法のポイントと個人情報の適切な取り扱いのための対策等を解説します。
本研修は令和4年4月1日に全面施行された「個人情報の保護に関する法律等の一部を改正する法律」に則って作成しています。

◆主な内容

- ・ 個人情報保護法について
- ・ 個人情報を取り扱う際の基本ルール
- ・ 日常診療場面での対応

ミニテスト
提供

☐ _____

☐ _____

☐ _____

☐ _____

③ 安全を守るための職員間のコミュニケーション

◆対象者 全職員

◆概 要 コミュニケーションエラーによる医療事故がどのように発生するかを理解し、どう防ぐのかを解説します。

◆主要内容

- ・ メンタルモデルとコミュニケーションエラー
- ・ コミュニケーションエラーを防ぐ工夫
- ・ SBAR

ミニテスト
提供

☐ _____
☐ _____
☐ _____
☐ _____



④ ヒューマンエラーの理解

◆対象者 全職員

◆概 要 人はなぜエラーを起こすのか、どうやって医療事故を防ぐのかを解説します

◆主要内容

- ・ エラーとは？
- ・ モノ・環境を考える
- ・ 事故防止対策の考え方

ミニテスト
提供

☐ _____
☐ _____
☐ _____
☐ _____

⑤ インシデント報告からはじめる事故防止

◆対象者 全職員

◆概 要 インシデント報告が医療安全に果たす役割と活用方法について解説します。

◆主な内容

- ・ リスクマネジメントプロセス
- ・ インシデント報告の意義
- ・ インシデント報告の活用

ミニテスト
提供

☐ _____

☐ _____

☐ _____

☐ _____



⑥ 患者・家族との良い関係を築く コミュニケーション

◆対象者 全職員

◆概 要 患者・家族とのコミュニケーションにおいて何に注意しどのように対応したらよいかを解説します。

◆主な内容

- ・ 患者に情報を正しく伝える
- ・ 患者とのコミュニケーションの留意点

ミニテスト
提供

☐ _____

☐ _____

☐ _____

☐ _____

⑦ 医療にかかわる人の倫理

◆対象者 全職員

◆概要 倫理について考える要素を提示し、職員の医療やケアを提供するときの言動を振り返る機会をつくれます。

◆主要内容

- ・ 医療にかかわる仕事をする人を支える規律
- ・ 倫理とは
- ・ 医療倫理の四原則

ミニテスト
提供

☐
☐
☐
☐

⑧ 患者確認の基本 ～患者誤認ゼロを目指して～

◆対象者 全職員

◆概要 場面や状況にかかわらず必要な患者確認の原則を理解します。確認場面例から、患者確認の実施のポイントを考えます。

◆主要内容

- ・ 患者誤認防止の考え方
- ・ 患者を誤認するパターン
- ・ 患者確認のポイント

ミニテスト
提供

☐
☐
☐
☐

⑨ 知ろうSBAR、使おうSBAR

◆対象者 全職員

◆所要時間 22分(ワーク時間を除く)

◆概 要 医療現場で、状況を確実に伝えるために必要なコミュニケーションツール(SBAR:エスバー)について、基礎知識・4つの事例を用いた報告例の解説・台詞を作成する個人ワークを通して理解します。

◆主要内容

- ・ 「基礎知識」「4つの事例を用いた報告例」「SBARを活用するための留意点」などの解説
- ・ 提供事例で個人ワークによる台詞の作成

ミニテスト
提供

☐ _____

☐ _____

☐ _____

☐ _____



【動画教材料金】

1講座 55,000円(税込)です。

【動画教材利用申込方法】

- ◆動画教材をご希望の際は、MRM室ホームページに掲載しております利用申込書をダウンロードしてご利用ください。

ホームページURL:

<https://tms.mrmhsp.net/training/douga.html>

利用申込書送付先:request-mrm@tokio-mednet.co.jp



◆動画教材利用申し込みから動画視聴開始まで

- ・ 利用申込書に必要事項をご記入いただき、上記メールアドレス宛にお申し込みください。利用開始日は水曜日限定となります。
- ・ 弊社にて利用申込書を受領後、3営業日以内に確認のご連絡をさせていただきます。
- ・ お申し込みは、視聴開始日の1ヶ月前までにお願いします。



◆「ミニテスト」のご案内

動画教材には、動画の内容にまつわる数問のミニテストがついています。受講者把握のため、内容の理解度を確認するためなど、目的に応じて取り入れていただくことが可能です。⑨についてはテスト実施一覧データを提出いたしますので、是非ご活用ください。

◆「印刷用資料」のご案内

手元資料として印刷して配布できるように、「印刷用資料」もついています。パワーポイント1スライドを1枚に設定したPDFデータ資料となります。





<https://www.tokio-mednet.co.jp/>

1987年の創立以来、医師等の医療専門職を擁し、医療健康分野で事業展開をしてまいりました。当社は、トータルヘルスケアコンサルティング企業として、社会の環境変化やお客様のニーズに応じた新たな事業領域や高品質な商品サービス開発にチャレンジしています。

メディカルリスクマネジメント室(MRM室) <https://tms.mrmhsp.net/>
〒107-0062

東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル東館12階

電話 03(6704)4005 ダイヤルイン

Fax 03(6704)4012

平日 9時～17時(12-13時を除く) ※土・日・祝日を除く